

カーボンニュートラルを実現する、夢のエネルギー源。  
環境メガトレンド投資の大本命

ワンポイント  
One Point

# 水素

nikko am  
Nikko Asset Management

vol.18

## 沖縄県で始まった水素社会に向けた挑戦

沖縄県は、地理的・地形的・需要規模的な制約などにより、水力や原子力発電の開発が困難であり、火力発電に頼らざるを得ない電源構成であることが、脱炭素化を目指す同県にとって課題のひとつとされてきました。

そんな沖縄県で、2022年2月より、水素社会構築および脱炭素、産業振興を一体的に実現する取り組みがスタートしています。「吉の浦マルチガスタービン発電所を核とした地域水素利活用トータルシステム」と名付けられたこのプロジェクトは、沖縄電力、エア・ウォーター、日本総研が、①ガスタービン発電設備での水素混焼、②LNG(Liquefied Natural Gas/液化天然ガス)の改質および地域の再エネを活用した水素の地産、③水素製造時のCO<sub>2</sub>・カーボンナノチューブを活用した産業振興、④発電所における大規模水素輸入拠点化、⑤地域での水素利活用ポテンシャル調査について検討を行ないます。

再エネの主力電源化や、CO<sub>2</sub>を排出しない次世代火力発電の普及などを目指す沖縄県と、脱炭素に向けロードマップを策定した沖縄電力にとって、火力電源のCO<sub>2</sub>排出削減に寄与する水素混焼発電は重要な取り組みとなることから、大きな注目を集めています。



沖縄電力吉の浦火力発電所(沖縄県中城村)

※上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当社ファンドにおける保有・非保有および将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。

○当資料は、日興アセットマネジメントが「水素」についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。○投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。